未来を描こう!

NARITAみらい★デザイン会議

実施報告書

平成27年6月6日(土)

成田市役所6階 大会議室



52名の市民の参加(職員PTメンバー27名も参加)により、成田市が抱える3つの重点課題について具体的な施策を検討して頂いた。

NARITAみらい☆デザイン会議の開催内容

項目	Aからい☆ナザイン会議の開惟内谷 					
	内容					
会議名	・ NARITAみらい☆デザイン会議					
目的	・ 幅広い世代が市の重点課題について検討し、一定の意見を取りまとめてもらう					
検討対象 テーマ	 次期基本構想の3つの重点課題 若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり 医療・福祉の充実したまちづくり 空港を生かしたまちづくり 					
対象者	・ 16歳以上の成田市民					
対象者の 選定方法	• 2,000人を対象に無作為抽出し、参加者を募集 • 募集の結果、52名の参加 (職員PTのメンバー27名も参加)					
日程·場所	• 平成27年6月6日(土) 13:00-16:30 成田市役所 6階 大会議室					
検討グループ	A~C(若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり)、D~F(医療・福祉の充実したまちづくり)、G~I(空港を生かしたまちづくり) 1グループにつき9名(市民6名程度、職員3名程度)					
実施方法	① 成田市の現状説明(財政、人口、特区など) ② 自己紹介 ③ 話し合い1回目(成田市の課題について) ④ 話し合い2回目(成田市の強みについて) ⑤ 話し合い3回目(課題・強みを踏まえた対応策) ⑥ 市民の方による発表(各グループから代表者が前に出て、『市長になったつもりで』対応策等を発表)					

廃校や空き家を活用した「子どもの居場所づくり」、知名度や市民の実行力を活かした「子ども・若者のためのイベント開催」などのアイデアがあげられた。

若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり

	石石や十月(世代に施力のあるよう)(り						
	課題		強み		対応策		
A グループ	① 子どもの居場所づくり、子育てに地域の和(が必要)	→	① 廃校や空き家がある、元気なシニアが たくさんいる	+	① シニア・地域が子どもと交流を図る場所 (廃校・空き家など)をつくる		
	② 子どものためのスポーツイベント(が必要)、世界のアスリートに会える街へ	→	② 成田空港がある、地産池消ができる、 市民の実行力がある(イベント運営)	Н	② スポーツを通じた国際交流を促進、世界の文化を楽しめる場所をつくる		
	③ 子ども中心のアートイベント、外国人と の交流の場づくり(が必要)	-	③ 国際色豊か、知名度が高い、土地が広い、財政力がある	 	③ 世界と成田のコラボ、世界の衣食住が体験できる場所をつくる		
Bグループ	① 空き施設が利用されないでいる	-	① 地域のつながりが強い		① コミュニティを強化し、空き家を利用した子どもが集える場所づくり		
	② ニュータウンの再生が課題	→	② 流入人口が多い		② 住宅の供給		
	③ 交通アクセス、雇用が少ない	-	③ 交通インフラが整備されている、空港機能の拡大(が見込まれる)	+	→ ③ 企業を誘致し、働く世代を流入させる		
Cグループ	① 子どもの安全が心配	-	① インフラ・交通網・マラソンコースが充実している	4	① 防犯メールをより普及、イベントを通じて交流を増やして目を届きやすくする		
	② 若者の交流不足	→	② 全国的な知名度が高い、新勝寺等の観 光資源がある、海外から人が集まる		② 若者が集まるイベント開催(アーティスト 村、フルマラソン、街コン)		
	③ 子育て支援サービス、学童ホームが不十分	→	③ 土地・建物が充実している、財政力がある		③ 児童ホームの増加・人数調整、情報提供などによる子育てサポートの充実		

子どもの居場所づくり(安心・安全など)、 交流の場づくり、雇用の場が少ないなど 廃校・空家の存在、国内外からの高い知 名度、インフラ・マラソンコースの充実など 子どもの居場所づくり、子ども・若者のためのイベント開催、企業誘致など

医療大学の設置による「医療・福祉サービスの充実、人材育成」や、「高齢者の活動の場の充実」、「独居老人対策」などのアイデアがあげられた。

医療・福祉の充実したまちづくり

	区域・価値の元美しにより ノング					
_	課題	強み	対応策			
Dグループ	① 施設、空き家、廃校などを活用していく 必要がある	→ ① 空港があることによる豊かな財源	① 介護予防、トレーナー育成、従事者の 待遇改善やリタイヤした方の活用など			
	② 医療・福祉分野の人材が不足している	→ ② 医療大学が設置される	② 民生委員・社協ボランティアの増加、近隣の連携を大事にする			
	③ 制度・施設などの広報が不足、孤独死防止のためのネットワークが必要	→ ③ 病院の掲示板や広報が多国籍化	③ 広報PR(法律改正が度々あるのでわかりやすく)			
Eグループ	① 独居老人対策が必要	→ ① (特になし)	① 独居老人の住み替えを進める、自然を活用した心のケアを図る			
	② 福祉サービスを受けにくい	→ ② 自然環境がよい	② 福祉サービスの周知強化、余熱を利用したリハビリ施設の設置			
	③ 高度な医療・看護師を確保する必要	→ ③ 医療大学が設置される	③ 大学院·奨学金の創設、市民の優先入 学制度			
F グループ	① 交通手段が少ない(地域格差がある)	→ ① 財政が豊か	① コミュバスがどこでも停まれるようにす る、バスのルートの増加			
	② 高齢者が働く場所・活動する場所が少ない	→ ② 高齢者向けサークル、公共施設が多い	② 廃校等を利用した雇用の場・活動の場を提供する			
	③ 医療従事者が不足している	→ ③ 医療・介護施設が多い	③ 医療従事者のための託児所・保育所を 充実			

医療・福祉分野の人材不足、広報不足、 高齢者が活動する場の不足など 医療大学の設置、自然環境が良い、高齢者向けサークル・公共施設が多いなど

医療・福祉サービスの充実、人材育成、高齢者の活動の場の充実、交通の充実など

新勝寺等の活用、食のPRによる「外国人観光客の呼び込み」、空港利用者向け・市民向けの「交通アクセス(空港↔市街地)の充実」などのアイデアがあげられた。

空港を生かしたまちづくり

土地で土がしたようとう					
	課題	強み	対応策		
G グループ	① 羽田より魅力的なものはあるか?		① 外国人向けイベント開催、外国人を呼ぶための案内パンフレット作成		
	② 外国人向けのガイドがいない、観光客 と話したいが話せない(英語)	② 若い世代が多い、英語教育が充実して いる	② 観光ボランティア(大人向け)の設置、 小学生と外国人の交流促進		
	③ 空港から市街地へのアクセスが不便 —	③ 経済が豊か、道路等のインフラが整備 されている	③ 市民・通勤者向けバスの充実、早朝・深夜の空港行きバスの充実		
H グループ	① 医療特区(国家戦略特区)を活用できて いない	◆ ① 医療特区(国家戦略特区)に指定され ている	① 世界No. 1のドクターを(呼ぶ)		
	② 食を使ったPRが不足している	② 特産品が多い、国内外から多くの人が来る	② 飲食クーポンブック作成、ハラル食(イスラム法で許された食事)提供		
I グループ	① トラブル対応できる空港内ホテルがな い、発着時間・空港機能が課題	↑ ホテルが多い、物流インフラが充実(空 港・高速・圏央道)	① 早朝便対応のホテル設置、空港24時間化、第3・4滑走路の整備		
	② アクセスに課題がある、料金が高い ー	▶ ② 交通網が充実している -	② 交通費の割引協議(アクアラインのように)、料金を安くできるような協議		
	③ 市内への観光客誘致が課題、PRの問題、人材活用不足	新勝寺・表参道・イオンがある、語学に 強い高齢者が多い	③ 英語ができる人材活用(高齢者)、案内 ボランティア、空港内での紹介コーナー		

外国人向けガイド不足、PR不足、空港・ 市街地間のアクセスが不便など 新勝寺等の文化・歴史、インフラ・交通網 の整備、英語教育の充実など 外国人観光客の呼び込み、交通アクセス の充実、英語ができる人材活用など